

こまえ

平成25年(2013年)5月
通巻第56号

図書館だより

—今号のトピックス—

1. 館長あいさつ
2. ベストリーダー2012
3. 子ども読書活動推進計画
4. 行事報告
6. 聞かせて狛江の昔むかし
7. 今後の行事予定

ホームページアドレス <http://www.library.komae.tokyo.jp>
モバイル版アドレス <http://mb.library.komae.tokyo.jp>



[セカンドブック 新1年生に贈る本]

図書館利用者の皆さまへ

館長 加藤 清巳

東日本大震災から早いもので二年が過ぎました。復興にはまだ長い年月がかかるかと思いますが、一日も早い被災地の復旧復興を図書館員一同、心より願っております。

四月に図書館長に就任した加藤清巳です。図書館の勤務年数はまだ二年目にはいっただばかりで、職員には迷惑をかけたばなしですが、誠心誠意頑張っていきたいと思えます。

狛江市立図書館においては、身近にある情報提供機関として、市民の皆さまの求めに応じて情報を提供しています。そのため図書館資料の充実はもとより、館内の整理整頓について力を入れて取り組むことが必要と考えております。開館日については順次改善してまいります。開館時間延長の要望等があります。また、特に高齢者の生涯学習の場としても充実させることや、図書館利用に障がいのある方への配慮を含めた利用しやすい図書館が求められています。今後、誰からも愛される、狛江らしい、地域に根づき時代にあつた図書館を目指していきますので、よろしく願います。

※音訳版(カセットテープ・デジター)もあります。ご希望の方は中央図書館にお問い合わせください。

発表！2012年 ベストリーダー

2012年1月から12月の1年間に、市内の図書館・図書室で貸出の多かった本のベストテンです。

一般書・小説は、ドラマ化映画化でにぎやかです。ノンフィクションは健康・片づけブームが続いていますが、「おじさん図鑑」は異色作？(笑) 児童文学・絵本とも、図書館おすすめ「読書のみちしるべ」の本がたくさんランクインしてうれしく思います。「かいけつゾロリ」シリーズの人気を上回ることができるとは…(感涙)。

一般書・小説

- 1位 **新参者**
東野 圭吾/著 講談社 913.6ト
- 2位 **IQ84 BOOK1~3**
村上 春樹/著 新潮社 913.6ム
- 3位 **三毛猫ホームズの茶話会**
赤川 次郎/著 光文社 913.6フ
- 4位 **麒麟の翼**
東野 圭吾/著 講談社 913.6ト
- 5位 **倉敷美術館殺人事件**
小谷 恭介/著 ワツカガジン社 913.6ジ
- 6位 **室戸岬殺人事件**
小谷 恭介/著 ワツカガジン社 913.6ジ
- 7位 **謎解きはディナーのあとで**
東川 篤哉/著 小学館 913.6ヒ
- 8位 **下町ロケット**
池井戸 潤/著 小学館 913.6ヒ
- 9位 **県庁おもてなし課**
有川 浩/著 角川書店 913.6フ
- 10位 **聖女の救済**
東野 圭吾/著 文藝春秋 913.6ト

一般書・ノンフィクション

- 1位 **人生がときめく片づけの魔法**
近藤 麻理恵/著 サンマーク出版 597ジ
- 2位 **断捨離(新・片づけ術)**
やました ひでこ/著 マガジンハウス 597ヤ
- 3位 **心を整える。**
長谷部 誠/著 幻冬舎 783.4ハ
- 4位 **スティーブ・ジョブズ 1・2**
ウォーク・アパゲツクシ/著 講談社 289シ
- 5位 **おじさん図鑑**
なかむら るみ/絵・文 小学館 367.5ナ
- 「空腹」が人を健康にする
南雲 吉則/著 サンマーク出版 498.5ナ
- 7位 **なぜ、「これ」は健康にいいのか?**
小林 弘幸/著 サンマーク出版 498.3ジ
- 8位 **体脂肪計タニタの社員食堂**
タニタ/著 大和書房 596タ
- 9位 **あんぼん(孫正義伝)**
佐野 眞一/著 小学館 289リ
- 10位 **小田急電鉄のひみつ**
PHP 研究所/編 PHP 研究所 686オ

児童文学

- 1位 **エルマーのぼうけん**
R・S・ガネット/さく 福音館書店 933カ
- 2位 **はじめてのキャンプ**
林 明子/さく・え 福音館書店 913ハ
- 3位 **なぜなぜあそびうた**
角野 栄子/さく のら書店 911カ
- 4位 **1ねん1くみ1ばんワル**
後藤 竜二/作 ポプラ社 913コ
- くまの子ウーフ**
神沢 利子/作 ポプラ社 913カ
- 6位 **チョコレート戦争**
大石 真/作 理論社 913オ
- 7位 **エルマーと16びきのりゅう**
R・S・ガネット/さく 福音館書店 933カ
- 8位 **かいけつゾロリシリーズ**
原 ゆたか/さく・え ポプラ社 913ハ
- 番ねずみのヤカちゃん**
リチャード・ウィルバー/さく 福音館書店 933ウ
- 10位 **ふらいばんじいさん**
神沢 利子/作 あかね書房 913カ

絵本

- 1位 **としょかんライオン**
ミシェル・ヌードセン/さく 岩崎書店 E
- 2位 **めつきらもつきらどおんどん**
長谷川 摂子/作 福音館書店 E
- 3位 **しろくまちゃんのほっとけーき**
わかやま けん/絵 こぐま社 E
- 4位 **はらぺこあおむし**
エリック・カール/さく 偕成社 E
- 5位 **ぶたたぬききつねねこ**
馬場 のぼる/著 こぐま社 E
- 6位 **やさいのおなか**
きうち かつ/さく・え 福音館書店 E
- 7位 **ぐりとぐらの1ねんかん**
なかかわ りえこ/さく 福音館書店 E
- 8位 **はじめてのおつかい**
筒井 頼子/さく 福音館書店 E
- 9位 **どろんこハリー**
ジーン・ジオン/ぶん 福音館書店 E
- 10位 **14ひきのあさごはん**
いわむら かずお/作 童心社 E

第二次狛江市子ども読書活動推進計画を策定しました

教育委員会では、子どもが自主的に読書活動をすることができる読書環境の整備・充実を図るために第二次狛江市子ども読書活動推進計画を策定しました。

計画の期間は平成 25 年度～29 年度の 5 年間で、対象を 0～18 才としています。この計画は、(1)「生命および人格・人権尊重の精神」と「社会貢献の精神」の育成、(2)「確かな学力」の向上と「豊かな創造力」の伸長、(3)「地域の教育力」の向上と「社会教育活動」の推進という 3 つの基本方針を踏まえつつ、子どもが自主的に読書活動をすることができる読書環境の整備・充実を図るために策定され、子どもの読書活動の向上を推進することを目的としています。

計画の全文は、図書館ホームページでご覧いただけます。

<http://www.library.komae.tokyo.jp/tdb/index.html>

ホーム> 図書館データバンク> PDF (2.55M)



セカンドブック事業始動! 25年4月に小学校1年生になったみなさんへ

狛江市では平成 25 年度から、小学校へ入学するすべての児童に本を一冊贈る「セカンドブック事業」を実施しています。この事業は、子ども自身が「本を選ぶ楽しさ」「読む楽しさ」を知るきっかけをつくることで、自発的な読書につながることを目的としています。対象となる方には、中央図書館または小学校を通じて、詳細をご案内しています。

司書がおすすめする 12 冊の本の中から一冊を親子一緒に選んでもらい、その一冊を贈呈します。この機会に是非ご家庭で本について話題にしてみてください。どの本もおすすめの 12 冊ですので、選ばなかった本も図書館などで一度読んでみてください。

1 年生になると、「自分で読めるから」と読み聞かせをしなくなったり、本選びもお子さんだけで行う機会も多くなります。しかしまだまだ経験が少なく、たくさんある本から自分自身に合う本を探し出すことは簡単ではありません。その中で、先生、学校司書、図書館員そして家族と一緒に探し出す経験を積むことは、これからの読書活動を豊かにするものです。また自分で選んだ本が自宅の本棚にあることはそのときの楽しい経験を思いおこさせるものでしょう。

セカンドブック事業で贈られる一冊が大切な一冊になることを期待しています。

【セカンドブック選定本】

『ちからたろう』 たしま せいぞう／え ポプラ社
『こねこのぴっち』 ハンス・フィッシャー／作・絵 岩波書店
『ひとまねこざる』 H・A・レイ／作・絵 岩波書店
『ろくべえまってるよ』 長 新太／絵 文研出版
『すいかのたね』 さとう わきこ／作・絵 福音館書店
『わにのはいた』 マーガリット・ドリアン／著 大日本図書
『なぞなぞのすきな女の子』 松岡 享子／作 学研教育出版
『1ねん1くみ1ばんワル』 後藤 竜二／作 ポプラ社
『番ねずみのヤカちゃん』 ウィルバー／作 福音館書店
『ふたりはともだち』 アーノルド・ローベル／作 文化出版局
『ダンゴムシみつけたよ』 皆越 ようせい／写真・文 ポプラ社
『ぼく、あぶらぜみ』 得田 之久／ぶん 福音館書店

◇行事報告◇

木村大作講演会 ～誰かが行かねば、道はできない～

『人生は徒勞の積み重ね、徒勞を信じてこそ、人生がある』

平成25年1月26日(土)に狛江市在住の映画カメラマンであり監督の木村大作さんをお迎えして、文学講演会『誰かが行かねば、道はできない』を開催しました。定員を多数超える申し込みがあったため抽選となり、当日は135名の方に参加いただきました。

初監督作品「劔岳 点の記」原作者の新田次郎生誕百年を記念し、この映画に人生をかけたという木村さんに、“本物”をつくる上でのこだわり、人生観について語っていただきました。



[中央公民館・地下ホールにて]

宮澤賢治の世界 ～朗読を聴く～



[中央公民館・第四会議室にて]

平成25年2月16日(土)に朗読家として全国で活躍されている「おつきゆきえさん」をお招きして“宮澤賢治朗読会”を実施しました。

申込み受付から2週間ほどで定員となり、当日は北風が強く寒い日でしたが、46名の参加がありました。

『雪わたり』はリズム感のあるかわいい作品。『氷と後光(習作)』は透明感のある大人の話。『虔十公園林』は人生について考えるきっかけとなるなど、大人が楽しむことができる《演目》でおつきさんの人間性が伝わる、暖かく感動的な会となりました。



《 演目 》

雪わたり

氷と後光 (習作)

虔十公園林

聞かせて

狛江の昔むかし

たまがわひ（まんようかひ）のこんりゅうさいけん

井上 孝／著（狛江市文化財専門委員）

江戸時代の中頃になると、神社やお寺を参拝しながら名所旧跡をまわる旅が盛んになり、多摩川にも大勢の人が来るようになりました。

そこで猪方村の名主重八のところに身を寄せ、手習師匠をしていた元土浦藩士平井有三董威は、ここに石碑を建てて名勝を作りたいと玉川碑の建立を思い立ちました。そして、万葉集の東歌の中から、

「多麻河泊爾 左良須豆久里 佐良佐良爾 奈仁曾許能兒能 己許太可奈之伎」（万葉集卷十四一三三七三）

（訳）「多摩川にさらす手づくり布のように、さらにさらにどうしてこの娘がこんなに可愛いのかしら」を選び、江戸幕府の元老中だった松平定信に文字を書いてもらい、根府川石に刻んで、文化2年（1805）に猪方村半繩の堤防の上の水神社の横に建てました。

しかしこの歌碑は文政12年（1829）の洪水で、堤防ごと押し流されてしまいました。

その後ここに歌碑があったことはすっかり忘れられていましたが、大正11年（1921）に松平定信を尊敬する元桑名藩士羽場順承によってこの碑の拓本が

発見され、彼はさっそく狛江村猪方まで見に来ましたがありません。そこで村人とともに探し回り、土地を掘り返したそうですが、とうとう出てきませんでした。

そこで再建を思い立ち、村人とともに玉川猶興会をつくって、遺跡保存に造詣の深い渋沢栄一を顧問に迎えて再建活動を始めました。玉翠園で渋沢栄一が講演している写真が今も残っています。また、石材は真鶴産の小松石を、文字ははじめに作られたときの松平定信の字を拓本通りに刻み、陰記は新たに渋沢栄一が書き加えて、素晴らしい歌碑ができました。

費用は当時のお金で約5000円と見積もり、そのうち2500円は渋沢栄一が寄付、当時の財界人も2150円の寄付をし、会員を含めて総額6041円集まりました。

しかし大正12年（1923）の関東大震災で、せっかく出来上がった歌碑が倒れてしまい、再建なって除幕式が行われたのは大正13年（1924）4月13日でした。その日は松平定信の命日でもあります。

なお、歌碑の裏側にある大正11年12月27日は松平定信の生誕記念日です。

今は東京都旧跡に指定され、日々多くの見学者を迎えています。

25年度の図書館協議会

狛江市立図書館協議会は、図書館法第14条の規定に基づき、狛江市立図書館設置条例によって置かれる機関です。図書館の運営に関し、図書館長の諮問に^{しもん}応ずるとともに、図書館サービスについて図書館長に意見を述べる役割を担っています。委員の任期は2年間で平成25年4月1日から平成27年3月31日です。

協議会は年6回開催され、今年度は、図書館長の諮問を受けて、利用しやすい図書館について図書館サービスの更なる充実を期するため、祝日の開館及び開館時間延長を検討し実施に向けての協議を行う予定です。

【協議会委員名簿】

	氏名	在任期数	選出区分
委員長	長田 輝男	3期	学識経験者
副委員長	丸山 英子	7期	学校教育関係者
委員	田淵 晶子	3期	社会教育関係者
委員	山本 和喜子	3期	社会教育関係者
委員	杉本 圭治	3期	公募委員
委員	川崎 貴志	2期	学校教育経験者
委員	高橋 和子	1期	学識経験者
委員	上野 友子	1期	公募委員

読書週間に合わせて……

中央図書館では、昨年度から春と秋の読書週間期間に祝日の試行開館を行っています。今年度も下記の日程について開館いたしますので、どうぞお立ち寄りください。

【開館日】

- 4月29日(月曜) 昭和の日
- 11月3日(日曜) 文化の日
- 11月4日(月曜) 振替休日
- 11月23日(土曜) 勤労感謝の日

【開館時間】

午前10時から午後5時まで

特別整理期間のお知らせ

下記の期間、蔵書点検のため休館します。ご不便をおかけしますが、ご協力をお願いします。

【中央図書館】

6月3日(月)～14日(金)

【西河原図書室】

6月3日(月)～11日(火)

【地域センター図書室】

6月18日(火)～25日(火)



4月23日～5月12日は「こどもの読書週間」です。毎年、中央図書館が選んだ推薦児童図書展览展示して貸出をしています。年齢ごとにおすすめの本を紹介したリーフレットも発行していますので、ぜひご覧ください。

「このほんしってる? 2013」(幼児～小学生向け)

「Books for you 2013」(中学生から)



編集後記

新緑の季節となりました。中央図書館では、季節に合わせて企画展示を行っています。また、蔵書点検前の4週間冊数無制限貸出を5月20日(月曜)より開始いたします。今までチャレンジできなかった本をこの時期にぜひお試しあれ!お待ちしております。(H.N)

〈編集・発行〉

平成25年5月10日発行

狛江市立中央図書館

和泉本町 1-1-5

TEL 03-3488-4414